

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第178号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年6月12日 22時12分ごろ	
発生場所	岡山県玉野市 宇野港口飛洲灯台から真方位000° 670m付近 (概位 北緯34° 28.8′ 東経133° 56.9′)	
事故等調査の経過	平成21年6月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 TRITONIA（香港）、20,238トン 9363314（IMO番号）、OHKA SHIPPING CO LTD B 貨物船 BASIC RELIANCE（パナマ共和国）、17,953トン 9254745（IMO番号）、MIDAS LINE SA	
乗組員等に関する情報	A 船長 中国海技免許 B 船長 パナマ船長免許	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷船首部、フェアリーダー曲損 B 右舷船首部外板破口、右舷ベルマウス破口	
事故等の経過	B船は、岡山県宇野港を航行中、右舷前方約300mの他船を避けるため、左舵一杯、全速後進としたところ、平成21年6月12日22時12分ごろ、B船の左舷船首部と錨泊中のA船の右舷船首部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 1	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし B船が航行中、右舷前方の他船を避ける際、適切な見張りを行わなかったため、錨泊中のA船と衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、宇野港において、A船が錨泊中、B船が航行中、B船が右舷前方の船舶を避けようとした際、適切な見張りを行わなかったため、A船と衝突したことにより発生したものと考えられる。	